

利用規約

第1条（適用）

1. 本規約は、本サービス（第2条にて定める。）の提供条件及び本サービスの利用に関する当社と契約者との間の権利義務関係を定めることを目的とし、契約者と当社との間の本サービスの利用に関わる一切の関係に適用されます。
2. 本規約の内容と、前項のルールその他の本規約外における本サービスの説明等とが異なる場合は、本規約の規定が優先して適用されるものとします。

第2条（定義）

本規約において使用する以下の用語は、各々以下に定める意味を有するものとします。

- (1)「サービス利用契約」とは、本規約を契約条件として当社と契約者の間で締結される、本サービスの利用契約を意味します。
- (2)「知的財産権」とは、著作権、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他の知的財産権（それらの権利を取得し、またはそれらの権利につき登録等を出願する権利を含みます。）を意味します。
- (3)「顧客データ」とは、契約者が本サービス（Trial プラン等のデモ環境を含みます）を利用するにあたり、対象の環境に入力、提供、またはアップロードするデータ（社内文書、ファイル、テキスト等を含みますがこれらに限りません。）を意味します。
- (4)「当社」とは、SCSK 株式会社を意味します。
- (5)「契約者」とは、本規約に合意の上、当社所定の方法により本サービスの利用申込（ヒアリングシート等の提出を含みます）を行い、当社がこれを承諾した法人または個人を意味します。
- (6)「本サービス」とは、当社が提供する InfoWeave という名称の、環境構築テンプレート提供、および付随するサポートサービス、生成 AI テクニカルエスコート等（理由の如何を問わずサービスの名称または内容が変更された場合は、当該変更後のサービスを含みます。）を意味します。
- (7)「テンプレート」とは、本サービスにおいて当社が契約者へ使用許諾する環境構築テンプレートを意味します。
- (8)「サポートサービス」とは、本サービスのうち、テンプレートに関するサポートサービスと、生成 AI テクニカルエスコートを意味します。
- (9)「外部サービス等」とは、Amazon Web Services (AWS)、OpenAI、Pinecone 等の、本サービスの稼働または連携のために利用される第三者が提供するサービスを意味します。

第3条（利用申込および契約成立）

1. 本サービスの利用を希望する者（以下「利用希望者」といいます。）は、本規約を遵守することに同意し、かつ当社の定める一定の情報（ヒアリングシート等の当社所定の書面に記載する情報を含み、以下「申込情報」といいます。）を当社の定める方法で当社に提供することにより、当社に対し、本サービスの利用を申し込むことができます。

2. 当社は、当社の基準に従って、第1項に基づいて利用申込を行った利用希望者（以下「申込者」といいます。）の承諾の可否を判断し、当社が利用を認める場合にはその旨を申込者に通知します。

3. 前項に定める当社の通知が行われた時点をもって、サービス利用契約が申込者と当社間に成立し、契約者は本サービスを本規約および別途定めるサービス仕様書に従い利用することができるようになります。

4. 当社は、申込者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、利用申込を拒否することがあり、またその理由について一切開示義務を負いません。

（1）当社に提供した申込情報の全部または一部につき虚偽、誤記または記載漏れがあった場合

（2）未成年者、成年被後見人、被保佐人または被補助人のいずれかであり、法定代理人、後見人、保佐人または補助人の同意等をえていなかった場合

（3）反社会的勢力等（暴力団、暴力団員、右翼団体、反社会的勢力、その他これに準ずる者を意味します。以下同じ。）である、または資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営もしくは経営に協力もしくは関与する等反社会的勢力等と何らかの交流もしくは関与を行っていると当社が合理的に判断した場合

（4）過去当社との契約に違反した者またはその関係者であると当社が合理的に判断した場合

（5）第11条に定める措置を受けたことがある場合

（6）その他、契約者としての利用を適当でないと合理的な理由により判断された場合

第4条（本サービスの内容及び提供条件）

1. 本サービスの詳細な内容は、当社が別途提示する「InfoWeave サービス仕様書」（以下「サービス仕様書」といいます。）に定めるものとします。

2. 本サービスにより提供される環境構築テンプレートを用いて構築されるシステム環境は、原則として契約者が管理するAWSアカウント上にデプロイされます。当該環境およびAWSリソース等に関する運用管理（監視、バックアップ、セキュリティ対策等を含みます。）ならびに当該AWSリソースの利用にかかる費用は、すべて契約者の責任と負担において実施・処理するものとし、当社は一切の責任を負わないものとします。

3. 契約者は、本サービスを利用して構築した環境のコード等を自らの責任において変更または改変することができます。ただし、当社が提供する標準構成以外の変更や改変が行われ

た場合、当該環境に関する不具合の調査、問合せへの回答、その他のサポート支援について、当社は一切の対応義務を負わないものとします。

4. 本サービスにおいて契約者が自身の判断により外部サービス等を利用する場合、当該外部サービス等の利用にかかる契約の締結、利用料金の負担、ライセンスの取得および管理等はすべて契約者の責任と費用において行うものとし、当社はこれら外部サービス等の利用等に関して一切の責任を負わないものとします。

第5条（申込情報の変更）

契約者は、申込情報に変更があった場合、当社の定める方法により当該変更事項を遅滞なく当社に通知するものとします。

第6条（パスワード及びユーザーID等の管理）

1. 契約者は、自己の責任において、本サービスに関するパスワードおよびユーザーID等（Trialプランにおけるデモ環境の認証情報、サポート窓口にかかる顧客ID、および契約者のAWS環境上に構築された本環境の認証情報を含みますが、これらに限りません。）を適切に管理及び保管するものとし、これを第三者に利用させ、または貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならないものとします。

2. パスワードまたはユーザーID等の管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用または不正アクセス等によって生じた損害に関する責任は契約者が負うものとし、当社は一切の責任を負いません。

第7条（料金及び支払方法）

1. 契約者は、本サービス利用の対価（以下「サービス料金」といいます。）として、契約者と当社間で別段の合意がある場合を除き、別途当社が定めるサービス料金表（契約書の別紙等を含みます。）に従い、当社が指定する支払方法および期日により当社に支払うものとします。なお、支払いに伴う振込手数料その他の費用は、契約者の負担とします。

2. 第1項の支払分の消費税および地方消費税は外税とし、契約者はサービス料金に消費税等相当額を加算して支払うものとします。

3. 契約者がサービス料金の支払いを遅滞した場合、契約者は年14.6%の割合による遅延損害金を当社に支払うものとします。

4. 消費税率の改定があった場合には、その改定日の属する本サービス提供月以降、改定後の税率による消費税額が適用されるものとします。

5. サービス料金について、本規約内容の変更、物価および市場環境の変化ならびに公租公課の変更等により、サービス料金および費用の改定を必要と当社が判断した場合には、当社は改定後のサービス料金を事前に契約者に連絡のうえ、契約者と当社間の合意に基づきサービス料金および費用を改定することができるものとします。

6. 当社は、法令に明示的な定めがある場合を除き、理由の如何を問わず、契約者から既に受領したサービス料金の返還（日割り計算による精算を含みます。）を一切行わないものとします。

第8条（禁止事項）

契約者は、本サービスの利用にあたり、以下の各号のいずれかに該当する行為または該当すると当社が合理的に判断する行為をした場合は、当社は、契約者に対し事前の催告を要することなく直ちに、サポートサービスおよび生成 AI テクニカルエスコートの提供を停止または中止できるものとします。

- （1）法令に違反する行為または犯罪行為に関連する行為
- （2）当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に対する詐欺または脅迫行為
- （3）公序良俗に反する行為
- （4）当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害する行為
- （5）本サービス（特に Trial プランにおいて当社が提供するデモ環境等）を通じ、機密情報または個人情報を含むファイルやデータをアップロードまたは送信する行為
- （6）本サービスを通じ、以下に該当し、または該当すると当社が合理的に判断する情報を当社または本サービスの他の利用者に送信または提供すること
 - ・過度に暴力的または残虐な表現を含む情報
 - ・コンピューター・ウイルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
 - ・当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者の名誉または信用を毀損する表現を含む情報
 - ・過度にわいせつな表現を含む情報
 - ・差別を助長する表現を含む情報
 - ・自殺、自傷行為を助長する表現を含む情報
 - ・薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - ・反社会的な表現を含む情報
 - ・チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
 - ・他人に不快感を与える表現を含む情報
- （7）本サービスのネットワークまたはシステム等に過度な負担をかける行為
- （8）当社が提供するソフトウェアその他のシステムに対するリバースエンジニアリングその他の解析行為
- （9）本サービスの運営を妨害するおそれのある行為
- （10）当社のネットワークまたはシステム等への不正アクセス
- （11）第三者に成りすます行為
- （12）本サービスの他の利用者の ID またはパスワード等を利用する行為

- (13) 当社が事前に許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
- (14) 当社が提供するテンプレートの第三者への転用行為
- (15) 本サービスの他の利用者の情報の収集
- (16) 当社、本サービスの他の利用者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- (17) 反社会的勢力等への利益供与
- (18) 前各号の行為を直接または間接に惹起し、または容易にする行為
- (19) 前各号の行為を試みる事
- (20) その他、当社が不適切であると合理的に判断する行為

第9条（本サービスの停止等）

当社は、以下のいずれかに該当する場合には、契約者に事前に通知することなく、サポートサービスおよび生成 AI テクニカルエスコートの提供を停止または中止することができるものとします。この場合、データ処理あるいは伝送途上のデータの復元または再処理の保証はしないものとし、契約者に生じた損害について、当社はこれを免責されるものとします。また、当該中止をしたことによって契約者または第三者に損害が発生した場合においても、当社は何らの責任を負わないものとします。

- (1) 本サービスに係るコンピューター・システムの点検または保守作業を緊急に行う場合
- (2) コンピューター、通信回線等の障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング等により本サービスの運営ができなくなった場合
- (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他、当社が停止または中止を必要と合理的に判断した場合

第10条（権利帰属）

1. 本サービスに関する知的財産権は全て当社または当社にライセンスを許諾している者に帰属しており、本規約に基づく本サービスの利用許諾は、本サービスに関する当社または当社にライセンスを許諾している者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。
2. 契約者はテンプレートについて、本サービスの利用目的の範囲を超えて利用してはならないものとします。
3. 契約者は、テンプレートについて、第三者への提供、販売を行ってはならないものとします。
4. 契約者は、顧客データについて、自らが入力、提供その他送信することについての適法な権利を有していること、及び顧客データが第三者の権利を侵害していないことについて、当社に対し表明し、保証するものとします。

5. 契約者は、顧客データについて、当社に対し、本サービス（Trial プラン等におけるデモ環境を含みます。）の提供、維持、および改善に必要な範囲においてのみ、当社が顧客データを使用、複製、保存等を行うための非独占的なライセンスを付与するものとします。なお、当社は、契約者の事前の承諾なく、顧客データを他の契約者へ提供、及び本サービス提供以外の目的で利用しないものとします。

6. 契約者は、当社及び当社から権利を承継しまたは許諾された者に対して著作者人格権を行使しないことに同意するものとします。

第 11 条（利用停止及び解除等）

1. 当社は、契約者が、以下の各号のいずれかの事由に該当する場合は、事前に通知または催告することなく、当該契約者について本サービスの利用を一時的に停止し、またはサービス利用契約を解除することができます。

（1）本規約のいずれかの条項に違反した場合

（2）申込情報に虚偽の事実があることが判明した場合

（3）支払停止もしくは支払不能となり、または破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始、特別清算開始もしくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合

（4）第 3 条第 4 項各号に該当する場合

（5）その他、当社が本サービスの利用または契約者としての契約の継続を適当でないと合理的に判断した場合

2. 前項各号のいずれかの事由に該当した場合、契約者は、当社に対して負っている債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務の支払いを行わなければなりません。

第 12 条（本サービスの利用期間及び解約）

1. 契約者の利用期間は、契約者が選択した当社所定の期間とします。

2. 契約者は、終了を希望する月の前月 20 日までに当社所定の方法により解約の通知（書面または電磁的方法を含みます。）を行うことにより、利用期間満了をもって本サービスを解約することができます。当該満了時点において解約手続きを行っていない契約者の利用期間は、自動的に前項に定める期間と同一の期間で更新されます。

3. 本サービスの利用が終了した場合であっても、契約者の AWS 環境上に構築された AWS リソース等は自動的に削除されず残存し、契約者はこれを継続して利用し、または自らの責任において削除することができます。ただし、本サービスの利用終了日をもって、当社によるサポート対応、新バージョンの提供、および生成 AI テクニカルエスコート等の提供は終了するものとします。

4. Trial プラン（デモ環境お試し利用）を利用する場合、利用期間終了後、契約者が当該環境にアップロード等した顧客データは当社の裁量により削除するものとします。

第 13 条（本サービスの内容の変更、終了）

1. 当社は、当社の都合により、本サービスの内容を変更し、または提供を終了することができます。ただし、本サービスの提供を終了する場合、当社は契約者に対し、終了の 2 ヶ月前までにメールその他の方法により事前に通知するものとします。

第 14 条（当社による本サービスの解約）

1. 当社は、次に掲げる事由があるときは、契約者に対し事前に通知することにより、サービス利用契約の全部または一部を解約できるものとします。

（1）第 9 条第 1 項に基づく本サービスの全部または一部の停止等の事由について、抜本的な解決が望めないと当社が判断したとき

（2）第 8 条本文に基づく本サービスの全部または一部の中止の事由について、抜本的な解決が望めないと当社が判断したとき

2. 当社は、契約者が以下の各号の一に該当するときは、ただちにサービス利用契約の全部または一部を解約することができるものとします。

（1）契約者が、差押え、仮差押え、仮処分、強制執行等または租税滞納処分を受けたとき

（2）契約者の手形、小切手が不渡りになったとき

（3）契約者にかかる、破産、会社更生手続開始、民事再生手続開始または特別清算開始の申立てがなされたとき

（4）契約者が、解散または営業の全部もしくは重要な一部を第三者に譲渡しようとしたとき

（5）契約者が、私的整理その他法定外での財産整理が開始されたとき

（6）契約者の財産状態が著しく悪化し、本規約の履行が困難であると認められるとき

（7）第 8 条各号の規定により本サービスの全部または一部が中止された場合において、当該事由が当社の業務の遂行上支障を及ぼすおそれがあると認められるとき

3. 前二項に基づきサービス利用契約が解約された場合、契約者は、当該解約の効力発生後ただちに、当該解約の効力発生日の属する月にかかる本サービスの未払いのサービス料金の全額を支払うものとします。なお、当該解約の効力発生日の属する月にかかるサービス料金月額は日割り計算しないものとします。

第 15 条（反社会的勢力の排除）

1. 契約者および当社は、各々が行う一切の事業に関して、次の各号の事項を表明し、保証するものとします。

（1）自らが「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に定義する暴力団およびその関係団体その他の反社会的団体または勢力（以下、反社会的勢力という）でないこと

- (2) 自らが反社会的勢力でなかったこと
 - (3) 反社会的勢力を利用しないこと、およびこれに準ずる行為を行わないこと
 - (4) 反社会的勢力に資金提供を行わないこと、およびこれに準ずる行為を行わないこと
 - (5) 反社会的勢力を名乗るなどして相手方の名誉・信用を毀損もしくは業務の妨害を行い、または不当要求行為をなさないこと、およびこれらに準ずる行為を行わないこと
 - (6) 役職員が反社会的勢力の構成員でないこと
2. 契約者および当社は、前項の規定を、各々の委託先および調達先にも順守させる義務を負うものとします。
 3. 契約者および当社は、前二項に対する違反を発見した場合、直ちに相手方へその事実を報告するものとします。
 4. 契約者および当社は、相手方が前三項に違反した場合、催告その他何等の手続きを要することなく、直ちに契約の名称を問わず、本規約を含め、契約者と当社間で締結した全ての契約の全部または一部を解除することができるものとします。
 5. 契約者および当社は、前項に基づき契約者と当社間の契約を解除した場合、これにより被った損害の賠償を相手方へ請求することができるものとします。

第 16 条（損害賠償）

1. 当社の本サービスの履行または不履行を原因として当社が契約者に対して損害賠償責任を負う場合の賠償額は、請求の原因の如何を問わず、当該損害の発生した日から起算して過去 12 ヶ月間に、契約者が当社に対し本サービスの対価として現実に支払ったサービス料金の総額を限度とします。なお、損害の範囲は、現実に発生した通常かつ直接の損害に限るものとし、本サービスに関して生じた軽微なバグ、不具合については責任を負わないものとします。
2. 当社は、いかなる場合においても当社の責に帰すことのできない事由から生じた逸失利益を含む間接損害及び第三者から契約者になされた損害賠償請求に基づく契約者の損害について免責されるものとします。
3. 当社は、自己の支配することのできない事由により本規約の履行が不可能となったときは、その履行および損害賠償を免責されるものとします。
4. 本サービスの提供に関し、当社が負う契約上・法律上の責任は、第 9 条（本サービスの停止等）、本条および第 17 条（保証の否認及び免責）その他の本規約に定める免責・制限規定の範囲に限られるものとします。
5. 契約者が本規約に違反した場合は、当社は契約者に対し損害賠償請求をできるものとします。

第 17 条（保証の否認及び免責）

1. 当社は、本サービスが契約者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・

正確性・有用性を有すること、契約者による本サービスの利用が契約者に適用のある法令または業界団体の内部規則等に適合すること、第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利または利益を侵害しないこと、継続的に利用できること、及び不具合が生じないことについて、明示または黙示を問わず何ら保証するものではありません。

2. 本サービスまたは当社ウェブサイトに関連して契約者その他の契約者または第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等については、契約者が自己の責任によって解決するものとします。

3. テンプレート利用における AI に関連して生成される回答、出力、および自動で実行される操作は、人工知能の性質上、不正確な情報（ハルシネーション等）や誤りを含む場合、または外部環境の変化等により想定外の動作を引き起こす可能性があります。本サービスのご利用、生成された情報の活用、ならびに自動操作の実行結果については、全て契約者自身の判断と責任において行うものとし、当社はこれに起因して生じたいかなる損害（データ損失、業務停止、金銭的損失等を含みますがこれらに限りません。）及び、テンプレートの利用結果について一切の責任を負わないものとします。

4. 本サービスにおいて利用または連携する外部サービス等（AWS、OpenAI、Pinecone 等を含みます。）および外部 API・外部ウェブサイト等は、各提供元の管理下にあるため、当社は、当該外部サービス等の仕様変更、サービス停止、障害、可用性、セキュリティ、プライバシー保護の適切性等に関し、何ら保証するものではなく、これらに起因して契約者に生じた損害について一切の責任を負わないものとします。外部ウェブサイトへのアクセス等に起因する問題（マルウェア感染、不正アクセス等）についても同様とします。

第 18 条（秘密保持）

1. 契約者及び当社は、本規約に別段の定めがある場合を除き、本サービスに関連して相手方から開示を受けた情報のうち、開示の際に秘密として取り扱うことを明示的に求められたもの（以下「秘密情報」といいます。）につき、相手方の事前の書面による承諾がある場合を除き、これを機密として取り扱い、第三者に開示または漏洩しないものとします。ただし、以下の各号のいずれかに該当する情報については、秘密情報には該当しないものとして取り扱われるものとします。

- （1）開示を受けた時点で既に公知となっていた、または既に知得していたもの
- （2）開示を受けた後に、自らの責めによらない事由により公知となったもの
- （3）開示につき正当な権限のある第三者から秘密保持義務を負うことなく適法に取得したもの
- （4）開示を受けた情報によらずに独自に取得し、または創出したもの

2. 前項の規定にかかわらず、秘密情報を受領した当事者（以下「情報受領者」といいます。）は、法令または裁判所、監督官庁もしくは自主規制機関等からの正当な要請に応じて開示する場合、及び本条と同等の秘密保持義務を負う受領当事者の役職員や委託先に開

示する場合、士業者その他法令上の守秘義務を負う者に開示する場合は、それぞれその目的の達成のために必要最小限の範囲で、事前の書面による承諾を得ることなく、秘密情報を開示することができるものとします。

3. 本条の規定は、サービス利用契約の終了後も2年間、その効力を保持するものとします。

第19条（利用者情報の取扱い）

1. 当社は、本サービス遂行のため契約者より提供を受けた営業上その他業務上の情報に含まれる個人情報を本サービスの目的の範囲内でのみ使用し、第三者に開示または漏洩しないものとするとともに、個人情報に関して個人情報の保護に関する法律を含む関連法令を遵守するものとします。

2. 当社は、本サービス遂行のため、自己が必要と認めた場合には、本サービスの委託先に対して、委託のために必要な範囲で、契約者から事前の承諾を受けることなく個人情報を開示することができるものとします。ただしこの場合、当社は当該委託先に対して、本条に基づき当社が負う義務と同等の義務を負わせるものとし、委託先による当該義務の遵守について責任を負うものとします。

3. 当社は、本規約の履行に伴い取り扱う個人情報を、本規約期間のみならず、本サービス利用契約終了後においても、第三者に開示または漏洩してはならないものとします。ただし、当該個人情報主体の承諾を得た場合、または法令に定める場合を除くものとします。

4. その他、当社による契約者の利用者情報の取扱いについては、当社プライバシーポリシー（<https://www.scsk.jp/privacy.html>）の定めによるものとします。

第20条（本規約等の変更）

1. 当社は、当社が必要と認めた場合に、本規約（当社が別途提示するサービス仕様書等を含みます。）を変更できるものとします。

2. 本規約を変更する場合、変更後の本規約の施行時期および内容を当社ウェブサイト上での掲示するものとします。

3. 法令上契約者の同意が必要となる本規約の変更を行う場合、当社は、当社所定の方法で契約者の同意を得るものとします。

4. 第12条により契約者が利用期間を更新した場合には、前項の同意があったものとみなします。

第21条（連絡／通知）

1. 本サービスに関する問合せその他契約者から当社に対する連絡または通知、および本規約の変更に関する通知その他当社から契約者に対する連絡または通知は、当社の定める方

法で行うものとします。

2. 当社が申込情報に含まれるメールアドレスその他の連絡先に連絡または通知を行った場合、契約者は当該連絡または通知を受領したものとみなします。

第 22 条（サービス利用契約上の地位の譲渡等）

1. 契約者は、当社の書面による事前の承諾なく、サービス利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務につき、第三者に対し、譲渡、移転、担保設定、その他の処分をすることはできません。

2. 当社は本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該事業譲渡に伴いサービス利用契約上の地位、本規約に基づく権利および義務ならびに契約者の申込情報その他の顧客情報を当該事業譲渡の譲受人に譲渡することができるものとし、契約者は、かかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。なお、本項に定める事業譲渡には、通常の事業譲渡のみならず、会社分割その他事業が移転するあらゆる場合を含むものとします。

第 23 条（分離可能性）

本規約のいずれかの条項またはその一部が、法令等により無効または執行不能と判断された場合であっても、本規約の残りの規定および一部が無効または執行不能の判断された規定の残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第 24 条（協議、準拠法、裁判管轄）

1. 当社および契約者は、本規約に定めのない事項または本規約に関する解釈上の疑義については、誠意を持って協議のうえ解決するものとします。

2. 本規約およびサービス利用契約の準拠法は日本法とします。

3. 本規約またはサービス利用契約に起因し、または関連する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

【2026 年 5 月 1 日制定】

改訂履歴

（年月日）	版(Ver)	改訂頁	改訂内容	改訂者	備考
2026/05/01	1.0	-	新規作成	SCSK	